



はじめに

ここでは、次の項について説明します。

- [対象読者, i ページ](#)
- [表記法, i ページ](#)
- [Nexus 1000V シリーズ NX-OS ソフトウェアの関連資料, iii ページ](#)
- [マニュアルに関するフィードバック, iv ページ](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート, v ページ](#)

対象読者

本書は、Cisco Nexus デバイスの設定と保守を行う、経験豊富なネットワーク管理者を対象としています。

このマニュアルは、次のような経験と知識を持つネットワーク管理者とサーバ管理者を対象としています。

- 仮想化の知識
- VMware ソフトウェアを使用した仮想マシンの作成と VMWare vSwitch の構成



(注) VMware vNetwork Distributed Switch の知識は必要ありません。

表記法

コマンドの説明には、次のような表記法が使用されます。

表記法	説明
bold	太字の文字は、表示どおりにユーザが入力するコマンドおよびキーワードです。
<i>Italic</i>	イタリック体の文字は、ユーザが値を入力する引数です。
[x]	角カッコで囲まれているものは、省略可能な要素（キーワードまたは引数）です。
[x y]	いずれか1つを選択できる省略可能なキーワードや引数は、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
{x y}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードや引数は、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x {y z}]	角カッコまたは波カッコが入れ子になっている箇所は、任意または必須の要素内の任意または必須の選択肢であることを表します。角カッコ内の波カッコと縦棒は、省略可能な要素内で選択すべき必須の要素を示しています。
Variable (変数)	ユーザが値を入力する変数であることを表します。イタリック体を使用できない場合に使用されます。
string	引用符を付けない一組の文字。stringの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてstringとみなされます。

例では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
screen フォント	スイッチが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。

表記法	説明
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

Nexus 1000V シリーズ NX-OS ソフトウェアの関連資料

この項では、Cisco Nexus 1000V とともに使用されるマニュアルの一覧を示します。これらのマニュアルは、Cisco.com の次に示す URL で入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9902/tsd_products_support_series_home.html

全般情報

『Cisco Nexus 1000V Documentation Roadmap』

『Cisco Nexus 1000V Release Notes』

『Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information』

インストール & アップグレード

『Cisco Nexus 1000V Installation and Upgrade Guide』

コンフィギュレーションガイド

『Cisco Nexus 1000V High Availability and Redundancy Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V Interface Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V Layer 2 Switching Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V License Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V Network Segmentation Manager Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V Port Profile Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V Quality of Service Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V Security Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V System Management Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V vCenter Plugin Configuration Guide』

『Cisco Nexus 1000V VXLAN Configuration Guide』

プログラミング ガイド

『Cisco Nexus 1000V XML API Configuration Guide』

リファレンス ガイド

『Cisco Nexus 1000V Command Reference』

『Cisco Nexus 1000V MIB Quick Reference』

『Cisco Nexus 1000V Resource Availability Reference』

トラブルシューティング & アラート

『Cisco Nexus 1000V Troubleshooting Guide』

『Cisco Nexus 1000V Password Recovery Procedure』

『Cisco NX-OS System Messages Reference』

Virtual Services Appliance のマニュアル

Cisco Nexus Virtual Services Appliance のマニュアルは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps9902/tsd_products_support_series_home.html から入手できます。

Virtual Security Gateway マニュアル

Cisco Virtual Security Gateway for Nexus 1000V Series Switch のマニュアルは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps11208/tsd_products_support_model_home.html から入手できます。

Virtual Wide Area Application Services (vWAAS) のマニュアル

Virtual Wide Area Application Services のマニュアルは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6870/tsd_products_support_series_home.html から入手できます。

ASA 1000V Cloud Firewall のマニュアル

ASA 1000V Cloud Firewall のマニュアルは、http://www.cisco.com/en/US/products/ps12233/tsd_products_support_series_home.html から入手できます。

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、HTML ドキュメント内のフィードバック フォームよりご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

